



真名子小だより 10月号

# えが お

教育目標  
進んで学ぶ子  
思いやりのある子  
笑顔はじける元気な子



令和3年10月14日  
発行者 布川嘉英

緊急事態宣言が明け、今月より日課が通常に戻りました。運動会をはじめ、9月から延期となった行事が再開されます。しかし、校外学習では見学先の受け入れができない等の理由で、中止を余儀なくされる場合もありそうです。ワクチン接種がだいぶ進んできたとはいえ、それでも油断はできません。今後の感染拡大が繰り返されないことを祈ると共に、私たちの周囲で感染が発生しないよう十分注意していきましょう。

## 爽やかなあいさつをしよう

各学年の代表児童があいさつ推奨のポスター看板をつくりました。この看板は毎年 PTA 厚生部の活動の一環で製作しています。



看板にあるとおり、

あいさつは元気と笑顔を届けてくれます。人と人とのつながりの第一歩でもあります。地域の皆様にも、毎日本校の児童に声を掛けていただき、とてもありがたく思います。真名子地区を“あいさつの町”にしてみたいと思っています。

## プログラミング出前講座(5・6年生) 10月1日

栃木工業高校電子情報科の皆さんが講師となり、当校の開発した「SkyBerryJAM」を使ったプログラミング講座を、2時間の枠を取って実施しました。この講座では子ども達がキーボードでプログラムコマンドを打ち込み、LED を規則的に点滅させたり、ロボットカーの走りを制御したりします。子ども達の関心も高く、2時間の授業があつという間に過ぎていきました。



## 日本漢字能力検定実施のお知らせ

今年度も本校において標記の検定を実施します。本校児童以外に、希望される地域の方も受検が可能です。受検希望の方は、真名子小までお問合せください。

実施日：令和4年2月4日(金)

学校受付期間：10月18日～10月29日

連絡先TEL：92-7604 (真名子小学校)

担当：佐々木教頭



# 運動会 今年もめでたく開催 10月9日

緊急事態宣言の発令により2週間延期された運動会。今年は曇り空ながら絶好のコンディションで開催できました。本番のつもりで重ねてきた練習の成果を発揮し、最後まで全力で戦い抜きました。またお囃子保存会の皆様の演奏により、心を一つにして真名子和楽音頭を踊りました。



紅組団長 坂本至礼

白組団長 石川夢夏

僕の団長としての目標は「明るく元気がが  
んばる」でした。紅組の皆さんのおかげで目  
標を達成することができました。優勝するこ  
とができて、とてもうれしいです。

小学校最後の運動会で負けてしまいました  
。悔しい気持ちでいっぱいです。しかし、  
いつもと違う運動会で楽しかったです。来年  
は勝ってほしいです。



優勝 紅組 254点

準優勝 白組 224点